



# 大阪府青年赤十字奉仕団

(最終更新：2015年8月17日)

18歳～30歳の学生・社会人による赤十字ボランティア団体です！



## 奉仕団構成

(統計は2015年4月1日現在)

奉仕団区分	団数	人数
青年赤十字奉仕団	1団	45人
学生赤十字奉仕団	3団	298人
看護学生赤十字奉仕団	1団	125人
合計	5団	468人



## 主な活動内容

大手前整肢学園定期交流会・園外活動 / 赤十字冬のつどい / 献血の推進  
HIV・AIDSの予防啓発 / 東日本大震災関連の活動・今後の災害に備えた活動 など



## 奉仕団の最新情報

主な活動事例を日本赤十字社大阪府支部HP【活動情報】のページでお知らせします

<https://www.osaka.jrc.or.jp/activity/>



- これからボランティアを始める方々・全国の青年奉仕団の皆さま

活動のご見学・ご相談は随時可能です。お気軽にご相談ください！



## <お問い合わせ先>

### 日本赤十字社 大阪府支部

所在地：大阪府中央区大手前2-1-7

電話番号：06-6943-0708

(青少年・ボランティア課)

URL：http://www.osaka.jrc.or.jp/

# 同世代へのHIV/AIDS予防啓発プログラム

大阪で活動している青年奉仕団・学生奉仕団のボランティアを対象として  
HIV/AIDS予防啓発のための勉強会を開催いたしました！(2015.08.16)

## ◆ 座学と実践で正しい知識を得る



同世代のリーダーが、過去の研修で得たことや調べたことを伝達。正しい知識は予防の第一歩。

座学では伝わりにくい感染防止(避妊)具の使い方を模型を使って実践。確実に正しい方法は意外と知らないもの。



## ◆ 相手との接し方・声のかけ方をみんなで考える



正しい予防知識を身につけても、パートナー(相手)にどう伝えるかが次の課題。相手の立場も尊重しつつ、伝えるべきことは伝える。まずは正しい知識をもたない人がどう感じるかを考え、上手に理解を求めています。

話し合いとその内容の発表は班に分かれて行いますが、同じ題材でも班の数だけ意見が出ます。他の班の意見を聞き、お互いの理解を深めていくこともこのプログラムの特徴です。

### ☆同世代間で勉強会を催すメリット

「勉強会」と聞くと、先生や専門家から教わるイメージが強いかと思いますが、ここでは同世代が“リーダー”として運営にあたります。リーダーも参加者(受講者)も大半が大学生で、立場の近い者同士だからこそ同じ目線で話し合いができますし、気兼ねなく質問もできます。



運営者も参加者も同世代の学生です



▲キャンペーンキャラクター『レオン』

### 一般公開イベントのお知らせ

第5回AIDS文化フォーラムin京都  
2015年10月3日(土)・4日(日)

会場：同志社大学 新町キャンパス

主催：AIDS文化フォーラムin京都 運営委員会

共催：京都府・京都市

ここで紹介した内容を含む一般公開イベントが開催されます。詳しくは、主催者ホームページ等をご覧ください。

(参照先)<http://hiv-kyoto.com/index.html>

※赤十字主催の行事ではないため、お問い合わせ等は主催者または各出展団体へお願いいたします。

AIDS  
文化フォーラム  
in 京都